

第四次千葉県地域福祉支援計画

(令和5年度～令和8年度)

**千葉県
2023年9月**

ごあいさつ

誰もが住み慣れた地域で、生きがいや希望をもって、その人らしく心豊かに暮らし、活躍ができる社会の実現は、全ての県民の願いです。



一方、少子高齢化の進行のほか、家族形態や雇用形態の変化など、社会構造が大きく変化する中、老老介護、ヤングケアラー、ひきこもり、ダブルケアなど、個人や世帯が抱える課題は複雑化・複合化しています。

また、今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大では、各種の社会活動が制限され、様々な課題が見えにくい状況となり、人と人とのつながり、地域社会とのつながりの重要性が再認識されました。

こうした中、支援を必要とする方々が抱える課題を包括的に受け止め、県、市町村、地域住民・団体、企業など社会全体が協力して、未来に向かって住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域を共に創っていく「地域共生社会」の実現が一層求められています。

県では、このような認識の下、『未来を照らし 共に生きる 共に創る 地域共生社会』を目指す」を基本理念として、「第四次千葉県地域福祉支援計画」を策定しました。

本計画に基づき、県民の皆様をはじめ、市町村や関係団体の方々と連携・協働しながら、「誰一人取り残さない、孤立させない、つながる」地域社会の実現に向けた基盤の強化に全力で取り組んでまいりますので、皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定に当たり、多大な御尽力をいただきました「千葉県地域福祉支援計画策定・推進協議会」の委員の皆様をはじめ、貴重な御意見・御提言をいただきました市町村、関係団体、県民の皆様から感謝申し上げます。

令和5年9月

千葉県知事 熊谷 俊人